

2023年2月17日

相模原市が発行する「さがみはらグリーンボンド」への投資について

山北町は、このたび、相模原市が初めて発行する「さがみはらグリーンボンド(第1回相模原市グリーンボンド10年公募公債)」への投資を決定しましたので、お知らせします。

「グリーンボンド」とは、企業や地方自治体等がグリーンプロジェクト(環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等)を実施する資金を調達するために発行する債券で、本債券の発行にあたっては、「さがみはらグリーンボンドフレームワーク」(調達資金の使途、事業の評価・選考基準、調達資金の管理、レポートニング)を策定し、国際資本市場協会(ICMA)の「グリーンボンド原則2021」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン(2022年版)」への適合性について、第三者機関である(株)格付投資情報センター(R&I)から外部評価(セカンドオピニオン)を取得しています。

相模原市は、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロの目標を達成するため「さがみはら脱炭素ロードマップ」を策定し、地球温暖化対策に取り組んでいます。本債券より調達資金の使途は、気候変動の緩和や環境改善効果が見込まれる事業に充当されます。山北町は、この趣旨に賛同し、資金運用の面からSDGsへの貢献を果たしていきたいと考えております。

今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施していき、収益性の確保のみならず、持続可能な社会の実現に貢献できるよう社会的使命・役割を十分に実施して参ります。

<本債券の概要>

銘 柄	第1回相模原市グリーンボンド10年公募公債(さがみはらグリーンボンド)
年 限	10年(2032年12月20日償還)
発 行 額	50億円
利 率	0.72%